

## 令和4年度 美又まちづくりセンターの主な取組

事業名 秋のお楽しみ会『うる肌日本一 美又温泉の周辺を歩き クイズに挑戦 ♪♪』  
(久佐・今福・美又まちづくりセンター連携事業)

P

### ●事業実施に至った背景、目的

今福小学校5・6年生有志の会議で今年度行いたいことなどを話し合い出た意見を尊重して「夏のお楽しみ会」、「秋のお楽しみ会」を実施しました。

美又温泉探検はそのときの意見で上位にあったものです。

### ●事業を実施するまでの過程(関係機関との打ち合わせ等)

- ・ 7月に今福小学校5、6年生有志12名で小学校を会場に3回会議を開催
- ・ 美又温泉との個別協議
- ・ 久佐、今福、美又まちづくりセンター打合せ会議を数回開催し協議

D

### ●事業の概要

今福小学校児童及びその家族を対象に開催。美又温泉周辺を歩いてクイズに挑戦する予定でしたが、悪天候のため屋内での交流に変更して行いました。

参加者 41名 (内親子 32名)

- ・ 玉入れゲーム
- ・ ルーレットゴルフとスカットボール
- ・ 美又温泉〇×クイズゲームで「うる肌日本一の美又温泉」の特徴などを学びお土産に今福連合自治協議会提供の新たに売り出したばかりの美又手作りの「バトウサンド」を持ち帰った。(地域特産品のPR)

C

### ●事業実施後の振り返り

美又に来るのは初めての家族もあり、「とても楽しかった」「色々な年齢の方が集まっていたよ企画だった」「今度は是非美又を歩きたい」などの声をいただき、賑やかな交流となりました。

A

### ●令和5年度以降の方向性

- ・ 今後も子どもたちの意見を取り込み、子どもができるだけ実施主体となれる形のお楽しみ会を継続したいと思います。
- ・ 小学校も保育園もなくなった地域に他所の地域からもできるだけ子どもたちを呼び込み地域の方との触れ合いによる絆を深めていきたいと考えます。



美又温泉〇×クイズ



玉入れ